

第42回奈良県ミニラグビーカーニバル開催実施要綱

1. 主 催 奈良県ラグビーフットボール協会
2. 期日・会場 2022年11月23日(祝)桜井市芝運動公園 : 幼児、1年、2年、3年、女子タグ
2022年11月27日(日)親里競技場 : 4年、5年、6年
3. 参加資格 奈良県ラグビー協会に加盟するチームに所属し、個人登録を完了した者。
4. 参加チーム 奈良県協会加盟スクール

チーム名	幼児	1年	2年	3年	4年	5年	6年	女子タグ	ママタグ	合計	備考
生駒	1	1	3	2	1	2	1	1		12	
とりみ	1	1	2	2	2	1	1	1	1	12	
桜井	1	1	1		1	1	1	1	1	8	
郡山					1	1	1			3	
やまのべ	1	2	3	2	2	1	1	2	1	15	
橿原	1	1	1		1	1	1			6	
広陵	2	1	2	2	2	1	1	1	1	13	
前栽			1		1	1	1			4	
asuka										0	不参加
合計	7	7	13	8	11	9	8	6	4	73	

5. 準備 グラウンド設営 : 普及育成委員 : 当日8:00集合

6. 新型コロナウイルス感染対策による運営方法及び注意事項

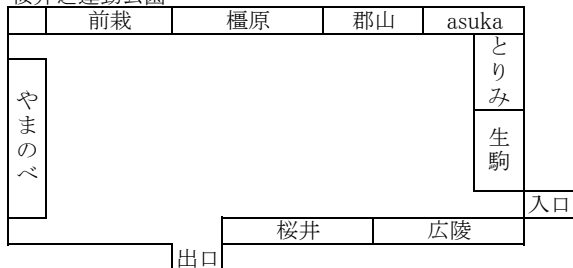
- ① 役員・指導者・保護者等はマスク着用
- ② グラウンド使用制限および密集を避けるための日程及び試合運営方法
 - ・ 試合日程 : 2日に分け開催
 - ・ 試合運営 : グラウンド及び観戦スタンドには試合学年(保護者含む)のみとし、学年ごとに入れ替えを行い実施する
 - ・ 試合は、学年ごとに3~4チームを1ブロックとし、優秀チームに賞状を授与する
- ③ グラウンドの入退場時には全員アルコール消毒を行う
- ④ 選手・指導者(写真担当)・役員は1週間前から体温チェックを行い、各スクールで管理し本部への提出は必要なし。
- ⑤ 保護者等の観戦は、健康管理及びマスク着用等コロナ対策を行うことを前提に制限しないものとする
- ⑥ 大声での応援は慎む
- ⑦ レフリーは、電子ホイッスルでレプリングを行い、マウスシールド等の着用は強制しない。ただし、タッチジャッジはマスク着用のこと。
- ⑧ 親里競技場使用時の注意点
 - ・ 親里競技場内の駐車場は使用禁止。競技場前の駐車場を使用してください。
 - ・ 帯同指導者および選手は、入口からグラウンドへ入場し、試合終了後、速やかに退場してください。
 - ・ グラウンド内はスパイク着用のこと
 - ・ グラウンド内の給水は芝生保護の為、水のみといたします。(スポーツドリンク・茶等は不可)
 - ・ 観戦は、スタンドからとしグラウンドには入らないでください。(バックスタンドは使用不可)
 - ・ スタンドは各スクール別に待機場所を設定しています。選手を持ち物はグラウンドの所定の場所にまとめておいてください。
 - ・ グラウンド内帯同指導者は、各学年チーム3名(レフリー含む)、写真1名とし、ADカードを配付いたします。各学年の代表が、本部で受け取り、試合終了後は本部に返却してください。

7. 対戦表・タイムテーブル・グラウンド割り:別紙

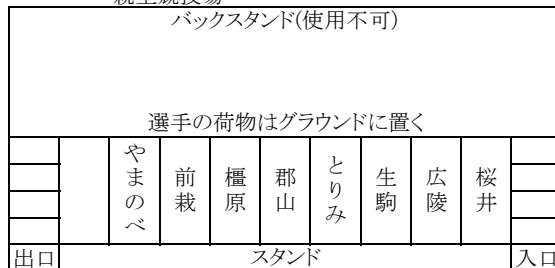
タイムテーブルに沿って入場・試合・退場する。
各学年指導者は速やかに入場及び退場を選手に指示する

8. チーム待機エリアおよび入退出口

桜井芝運動公園



親里競技場



9. 競技規則及び競技方法

- ① 2022年度(財)日本ラグビー協会制定の競技規則を規準とし、幼児・1年・2年は、日本ラグビー協会通達通り、試合はタグラグビーとする。
 - ・逆ヘッドタックル:ペナルティーとし相手側のボールで再開
 - ・2021年度試験的ルールについては、適用する
- ② タグラグビーの試合人数
幼児～2年生・女子タグ : 5人制
- ③ 低学年のタグラグビーについては、奈良県ローカルルールを制定し、変更点は以下の通りとする(別紙参照)
 - ・タグベルト・タグおよびビブスは各チームで準備。タグにはチーム名を記載しておくこと
 - ・ヘッドキャップ着用
 - ・オーバーステップ:反則とせず、タグの位置からリスタート
 - ・相手のインゴールに両足が入った時点でトライとする
- ④ 試合は各学年ごとの対戦とする。
但し、当事者が日本協会ミニラグビー競技規則の学年を(低・中・高学年)超えない場合上級学年に出る場合は許可する。
また、低・中・高の枠を超えて出場する場合も特別に許可するが、協会で承認を得るとともに、安全面については各スクールで責任をもって対応すること。
上記の条件でチームが組めない救済措置として、上級学年が下級学年に出場する場合は下記のことを全て満たすことを条件に認める
また、事前に出場選手の背番号と氏名を本部に届け出るものとし重複出場は認めない。
 - ・単独・混合でチームが組むことができない場合
 - ・日本協会ミニラグビー競技規則の学年を(低・中・高学年)超えない場合
 - ・1日の総試合時間数が60分以内の場合
 - ・下級学年への試合出場人数は、同時出場2名以内とする(対象者:ビブス着用 ビブスは各スクールで準備)
- ⑤ 当日人数が揃わなかった場合の取り扱い
A: 当初出場予定チーム(学年)から低・中・高学年学年内での出場変更を行なう
上記カテゴリーを超えて出場の際は、普及育成委員会で承認をした場合認める
B: 上記の出場変更ができない場合
 - 1.全員上位学年での出場
 - 2.人数不足のまま出場(オープン参加として勝ち上がれない)
 - 3.他チームから出場者を一時借りる(オープン参加として勝ち上がれない)
 - 4.学年を超え重複出場の選手がいる場合(オープン参加として勝ち上がれない)*B-2の場合で、2名以上人数が不足での出場は、安全面から認めない
- ⑥ 2022年度6年生特別措置:試合中にケガ等で人数不足になった場合のために、5年生を待機させ、一日の試合時間内での出場を認める。
- ⑦ 試合の開始、ハーフタイム、終了は放送で行う。
- ⑧ トスは試合整列時にグラウンド内で行う。
- ⑨ 競技を円滑に運営するため、レフリー・指導者・選手は、試合グラウンド近くで待機すること。
- ⑩ 試合時間は低・中学年:7分-1分-7分、高学年:10分-2分-10分
- ⑪ 引き分けの場合は、本部にてじゃんけん後くじ引きにて次回戦へ出場を決定する。
リーグ戦の場合、引き分けとし、勝敗が同じ場合は得失点差⇒トライ数が多いチームを上位とする
- ⑫ 給水は、サイドの交代をすませてグラウンド内とする。
- ⑬ 得点は、レフリー及びタッチジャッジが記録し、ハーフタイム及び試合終了時に得点の確認を行い試合終了後本部に報告する

10. 表彰

各学年ブロックごとの優秀チームに賞状を贈呈。

11. 運営概要

開会式・閉会式については、コロナ感染対策のため省略いたします

12. 注意事項

- ① 桜井芝運動公園駐車場以外大神神社の駐車場が利用できます。
- ② 参加者の健康管理には十分留意し、防寒対策及び雨対策を各チームで周知させること。
- ③ 弁当がら、空き缶、その他ゴミ等は各チームの責任で持ち帰ること。
- ④ 全体の準備体操は行いません。各スクールで行ってください。
- ⑤ 天候の状況で開催の判断が困難な場合は、「中止の場合」のみ桜井RSよりまたは前裁RSより各スクール普及育成委員へメール連絡する

低学年タグ奈良県ローカルルール

項目	日本協会ルール	奈良県ルール
1. 試合開始	・フリーパス	-
	・2m以内にセットし、パスを受けて開始	-
	・デフェンスオフサイドライン5m	-
2. パス	・スローフワード	-
	・ノックオン	-
3. タグ	・左右どちらかのタグをとる	-
	・タグを取ったら大きな声で「タグ」コールし、 取ったタグを頭上に上げる	-
	・タグを取られたプレーヤーは止まり、 出来るだけ早くパスをしなければならない	-
	・デフェンスのオフサイドライン:タグを取られたプレーヤーの位置	-
	・4回のタグで攻守交替	-
4. オーバーステップ	・タグを取られたプレーヤーがすぐに止まることができず、 3歩を超えて止まった場合	オーバーステップは採用せずもとに戻して再開
5. オフサイド	・デフェンス側が、ボールより前の位置に立ち、 ゲームに参加したりパスの邪魔をする	-
	・タグの回数をリセットして再開	-
6. タッチ	・ボール保持者がタッチラインを踏んだ時点でタッチとし、 相手のフリーパスで再開	-
	・デフェンスオフサイドライン5m	-
7. トライ	・相手のインゴールの中に走り込んでボールを置く	ゴールラインを超えた時点でトライ(飛び込み禁止)
8. 反則	・タグを取りに来た手を払う	-
	・タグを取られないように回転する	-
	・体当たりをする	-
	・相手をつかまえる	-
	・両手を広げて守る	-
	・反対側のタグをとる	-
	・キックをする	-
	・ルーズボールに飛び込んでとる	-
	・インゴールに飛び込む	-
9. グラウンド	・横14m、縦20m+インゴール2m	グラウンドの範囲で調整
10. その他		安全の為、ヘッドキャップ着用

